



「ながさき見守りたいプロジェクト」成果報告会

平成22年3月11日（木）、地方の元気再生事業「ながさき見守りたいプロジェクト」の成果報告会が開催されました。

今年度、長崎各地で道守が中心となって地域おこしに取り組んできました。長崎街道を舞台に、マップの作成、ばんこと呼ばれる長椅子の設置、松の植樹による景観整備、島原半島では、国内認定第1号となったジオパークの研修会・展示会、地元子どもたちの農業体験支援、緑の遺産を次世代に継承する「雲仙市民100年の森計画」、地域の子もたちに郷土の良さを学んでもらう「千々石 千の物語」、長崎市内では、土木遺産をまとめたガイドブックの作成やそれらを巡る「土木さるく」などを実施しました。

今回の取り組みで得られた最大の成果は、地域住民が自分たちの地域の魅力に気付くことができたという点です。熱い思いで活動している地域リーダーの取り組みを対外的にPRし、それに賛同する応援団が増えたことも大きな収穫です。しかしながら、ようやくスタート地点に立てたという段階なので、これらの取り組みを継続・拡大していくことが今後の課題です。

～長崎新聞（3月14日）～



【新聞でも大きく取り上げられました。】



【長崎街道マップで地域情報を発信】



【松の植樹で美しい長崎街道を復元】



【子どもたちの農業体験を支援】



【地域の伝統料理や文化を継承】

国道57号の4車線化を記念して花植えを行いました

諫早市の国道57号尾崎交差点～長野町交差点では、交通混雑の緩和や安全性の向上を目的に4車線化の事業を進めてきました。この度、4車線化が完了し、3月21日から通行できるようになりました。

3月6日（土）、4車線化完成に先立ち、地元子供会による花植えが行われました。この日は、小野子供会の子もたちや保護者、地域の方、宮本諫早市長など総勢120名が参加し、パーベナやマツバギク、ジャスタデージー等の苗1800株を植えました。今回植えた花の種類や色やレイアウトは子どもたちのアイデアで決まったもので、子どもたちは自分たちが考えたことが目に見える形になっていくことをとても喜んでいました。5月頃には一斉に花が咲く予定で、参加者の皆さんはそれを楽しみにしています。



【子供たちと花を植える諫早市の宮本市長】
（左から3人目）



【苗が多くて足の踏み場がなく大変でした】



【保護者がかわいい看板を作ってくださいました】



【最後に参加者全員で記念撮影】

風景街道「ながさきサンセット・オーシャンロード」推進協議会

3月12日（金）、「ながさきサンセット・オーシャンロード」推進協議会が開催されました。

「ながさきサンセット・オーシャンロード」は、平成19年11月に九州風景街道として正式に登録され、これまでの様々な活動によって、組織の枠組みづくりが概ね良い形となってきたところです。そこで、今後ますます風景街道の魅力とブランド力を向上させるために、(1) ルート名称の短縮化、(2) 組織体制の変更、(3) 地域ブランドのPR手法の3点について話し合いました。



【協議会の様子】

(1) ルート名称の短縮化

ネーミングの浸透とブランド化を促進するために、名称を短くしようという提案です。議論の結果、「ながさきサンセットロード」～橋でつながる教会と歴史の道～という名称になりました。

(2) 組織体制の変更

「ながさきサンセットロード」は、4つの地域連絡会議から構成されています。今後は各地域連絡会議に事務局をつくり、地域の特色を活かした細やかな活動ができるようにします。

(3) 地域ブランドのPR手法

地域の熱意や地域の良さを対外的に分かりやすくPRする方法を検討。(例：ミシュランのように★印で表す、一般公募で統一のロゴをつくる等)

《今年度の風景街道における主な取り組み》



【宮崎の風景街道を視察】



【景観診断・眺望スポットの点検】



【平戸で「パーク・アット・イコライト」】



【雪浦で「通り名」を実施】

来年度も引き続き各地域での活動を継続し、地域が人々の交流の場となるように人づくり・しかけづくり・舞台づくりを進めていきます。そして、それらの地域を道でつなぎ、ルート全体へ拡大し、「ながさきサンセットロード」をPRしていきます。

西九州自動車道 佐世保みなと～相浦中里 開通記念式典

平成22年3月20日（土）、西九州自動車道佐世保みなとIC（インター・チェンジ）～相浦中里IC間の7.9キロが開通し、記念式典が開催されました。式典には、長崎県知事や佐世保市長、地元選出の国会議員など約200名が出席し、お祝いの言葉や建設に理解と協力をして下さった地域住民への感謝の言葉が述べられました。式典後、佐世保中央ICでテープカットや車・バスの通り初めが行われました。

これまで、佐世保市北西部から中心部まで25分かかっていましたが、開通によって6分に短縮されます。また、佐世保市内を通る国道35号や204号の慢性的な渋滞が緩和され、アクセスも良くなることから観光地の振興も期待されます。皆様も是非西九州自動車道を通して佐世保を訪れてみてはいかがでしょうか。



【テープカットのようす】



【パトカーの先導で通り初め】

～「道守長崎会議」総会のご案内～

第7回「道守長崎会議」総会を開催いたします。県内の道守が集う年に一度の機会です。情報交換・情報交流の絶好のチャンスなので、是非ご参加下さい！



【昨年の総会のようす】

《 第7回「道守長崎会議」総会 》

日 時：平成22年5月13日（木） 15:00～
場 所：長崎商工会議所 2階 ホール
（長崎市桜町4番1号）

お問い合わせ
・
情報送付先

【道守長崎会議広報担当】国土交通省 九州地方整備局 長崎河川国道事務所 調査第二課 沼野・浦田
住所：〒851-0121 長崎市宿町 316 番地 1
TEL：095-839-9861 FAX：095-839-9648 E-mail：numano-t8910@qsr.mlit.go.jp